



## いい夫婦の日に金婚式

11月22日の「いい夫婦の日」に、ありえコレジヨホールで南島原市金婚式を開催しました。今年は昭和40年に結婚された人たちが対象となり、市内92組のうち44組のご夫婦が式に出席しました。

金婚式を迎えられた皆さん、これからも夫婦仲良く、お元気にお過ごしください。



## のびのび少年デー in 塔ノ坂分校

11月14日、長野小学校の児童が塔ノ坂分校でイスの塗り替え作業をしました。塔ノ坂分校は平成25年に閉校しましたが、今年本市が採用した地域おこし協力隊廃校活用プランナーを中心に今後の利活用を検討しています。塗り替えたイスは塔ノ坂分校で活用していきます。



## 目指せ未来の芸術家・科学者

11月22日、第9回南島原市北村西望賞教育美術展・古野賞科学技術展の表彰式を行いました。両展は、平和祈念像の制作者で本市の名誉市民の故北村西望氏、同じく名誉市民で世界初の魚群探知機を実用化したとして有名な古野清賢氏・故古野清孝氏の功績をたたえ、小・中学校の美術教育と科学技術教育の振興を目的に開催しています。

受賞者の皆さん、おめでとうございます。

## 人権紙ふうせんに想いを乗せて

毎年12月の人権週間では、人権擁護員の皆さんを中心に啓発活動が展開されます。

12月7日～9日、今年度で統合される西有家地区の小学校（西有家小、籠石小、慈恩寺小、長野小、見岳小）計5校が人権集会を行い、集会後、メッセージカードを結びつけた紙ふうせんを、いじめや差別のない社会になることを願いながら飛ばしました。

←西有家小学校



## 郵便局と災害時における協定締結

11月26日、本市と郵便局との間で、災害発生時の相互協力協定を締結しました。協定書には、災害時の郵便物配達時に発見した道路などの損傷状況の情報提供や避難所における臨時の郵便差出箱の設置などが明記されています。

市長は「災害時、迅速で正確な状況把握が重要であり、この協定は被災者支援や災害復旧などに大きく役立つ」と話しました。



## 九州オルレ「南島原コース」オープン

11月22日、九州オルレに認定された「南島原コース」のオープニングセレモニーを開催しました。

オルレとは、韓国・済州島から始まったもので、トレッキングコースの総称として名付けられており、韓国や国内愛好者の間でブームになっています。

セレモニーには県内外や韓国から約400人が参加し、有明海の潮風を感じながら、口之津の街並みやのどかな畑の風景を楽しんで歩きました。

## Focus in 南島原 まちの話題



## 祝 修学旅行の民泊利用 年間1万人突破！

本市が南島原ひまわり観光協会と連携して平成21年度から取り組んでいる農林漁業体験民泊。

平成23年度から県外の修学旅行の利用が始まり11月26日の受け入れで、初めて年間1万人を突破しました。

記念すべき受け入れは埼玉県から訪れた県立越谷西高等学校。入村式の前にセレモニーを行い1万人突破を祝いました。生徒たちは3日間、受入家庭の家族として山と海で囲まれた自然体験の宝庫である南島原市を体感しました。



## 始発駅「かづさ」より夢を乗せて かづさ夢・手づくりふれあい祭り

11月22日、旧島鉄加津佐駅周辺で第24回かづさ夢・手づくりふれあい祭りが開催されました。

このお祭りは、地元住民の創意工夫と自主性に富んだ手づくりでこだわったイベントで、多くのお客さんでにぎわいました。今年は元オリンピック陸上競技日本代表の田端健児さんを招き、砂浜一帯でビーチ駅伝大会を行い、会場は歓声に包まれていました。